マネロン・金融犯罪対策への取組強化について

令和8年11月

酒田市袖浦農業協同組合
代表理事組合長　佐藤久則

最近、様々な金融犯罪が発生し、その手法や手口も巧妙かつ高度になってきています。新聞等での報道を見て心配に感じておられる組合員・利用者の方々も多いのではないかと思います。また、国際的に金融機関が取り組まなければならない課題として、マネーローンダリングおよびテロ資金供与対策(以下「マネロン対策」)の重要性が益々高まっています。マネロン・金融犯罪対策に取り組むことは信用事業を営む当組合の責務でもあります。

当組合では金融機関としての信頼性を確保するため、そして、お客様の大切な財産を金融犯罪からお守りするために、マネロン・金融犯罪対策の取組を重要な経営課題として位置づけ一層力をいれて取り組むことといたします。

このたび、信用共済部、リスク管理部門を中心に組合全体としての取組の定着化・高度化に向けて取り組み、私も含め常勤理事もマネロン・金融犯罪対策が組合内で徹底されるよう指揮のうえ、組合員・利用者の方に対し安心して当組合をご利用いただけるように取り組んでまいります。